

令和5年7月吉日

大阪府支援教育研究会会員 様  
特別支援教育関係者 様

大阪府支援教育研究会  
会 長 新田 昭二  
(岸和田市立大宮小学校長)

## ICT 活用プロジェクト夏期講座案内 (3次案内)

大阪府支援教育研究会研究部 ICT 活用プロジェクト夏期講座を下記の要領で実施いたします。  
今年も研修部 (夏季研修会) と共催で二日間の開催を行います  
多数のご参加をお待ちしております。

### 記

1. テーマ 夏のICT 活用大作戦  
～2 学期から使える支援教育でのICT 活用～
2. 日 時 8月17日 (木)、18日 (金) (予定: 9:30～16:30)
3. 会 場 1日目 8月17日 (木)  
たかつガーデン (大阪府教育会館)  
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11  
2日目 8月18日 (金)  
大阪府立箕面支援学校  
〒562-0035 箕面市船場東3丁目15番1号  
※「名札」をご持参下さい。二日目の箕面支援学校では上履きの用意をお願いします。  
※ 当日、欠席の場合は、平峰 (090-6055-3405) にご連絡下さい。
4. 参加費 大支援研会員無料 (ただし、材料費等が必要な講座があります)
5. 定 員 各講座先着順で定員まで受け付け (申し込み状況は「こくちーずプロ」で掲載)
6. 講座申し込み方法と締切日について
  - ・「10. 講座内容&紹介」の各講座ごとに2次元バーコードが記載されています。
  - または、「こくちーずプロ」で「大支援研ICT 活用プロジェクト夏期講座」で検索ください。
  - ・締切日8月14日 (月) ※ 募集定員数に足し次第、締め切らせていただきます。
7. 問い合わせ先 平峰 厚正 (泉南郡熊取町立南小学校)  
e-mail: ict2023※daishienken.visithp.com  
(※印を@に変えてください) ※問い合わせは、e-mailにてお願いします。  
※講座資料をメール添付で送ることがあります。  
※会場の「たかつガーデン」、「箕面支援学校」に  
直接電話等で問い合わせしないようにお願いします。
8. 講座について  
講座は、両日とも  
午前の部 (AM) 9:30～12:30 午後の部 (PM) 13:30～16:30  
で予定しておりますが、  
※ 講座内容、講師都合により、多少時間は前後します。

## 9. 講座一覧

記号	初日、17日(木)の講座(会場:たかつガーデン)	17日(木)	
	講座名	AM	PM
A-17am	講演「GIGAスクール時代の新しい特別支援教育を考える -AI、NFT、CBT、RPA-」 講師:金森 克浩 先生(帝京大学教育学部) 会場参加定員50名、Web参加定員50名	○	
B-17pm	講演「iPad X 特別支援教育～学ぼう、遊ぼう、デジタルクリエーション～」 講師:海老沢 穰 先生(一般社団法人SOZO.Perspective 代表理事) ※iPadOS, Keynote, Clips を最新のバージョンにアップデートして下さい。 ※主にiPadを使用したワークを実施予定です。なお、参加者の皆さんの学校端末状況により、Webアプリなどのワークも取り入れるなど、多少の変更がございます。 会場参加定員30名、Web参加定員30名		○

	二日目、18日の講座(会場:箕面支援学校) ～ワークショップデー～	18日(金)	
	講座名	AM	PM
C-18am	18日午前 「知育菓子®にAI!?5感をフル活用させたワクワクできる学びの創造 ～実践紹介と知育菓子®を使った先生もワクワクの学びのワークショップ～」 講師:関口 あさか 先生(埼玉県立本庄特別支援学校) 会場参加定員20名	○	
D-18am	18日午前 制作講座「Bluetoothマウスの改造と、iPadOSでの活用」 講師:谷本 式慶 先生(東京都立村山特別支援学校) 大井 雅博 先生(帝京大学教育学部講師) 渡邊 貴子 先生(NPO法人訪問大学おおきなき) 会場参加定員20名	○	
E-18pm	18日午後 「プレゼンテーションAPPを使った教材の紹介と制作」 講師:根本 貴明 先生(大阪府立箕面支援学校) ※Windows機は貸し出します。iPadはご持参下さい。 会場参加定員10名		○
F-18am	18日午前 「個々に応じた教材の開発と実践①」(展示、製作、相談) 講師:広瀬 政春 先生(新潟県立柏崎特別支援学校) 浅田 寿展 先生(JA教育研究会、北神戸スイッチルーム 代表) 相談参加定員20名 会場:美術室	○	
G-18pm	18日午後 「個々に応じた教材の開発と実践②」(講演と製作) 講師:広瀬 政春 先生(新潟県立柏崎特別支援学校) 浅田 寿展 先生(JA教育研究会、北神戸スイッチルーム 代表) 講演参加定員25名 会場:美術室		○

※講座一覧に掲載されている講座には


詳細がまだ未確定な部分(講座会場、定員数など)もあります。

決まり次第、大阪府支援教育研究会HPにUPします。HPもご確認ください。


## 10. 講座内容&紹介

<17日(木) 会場:たかつガーデン>

午前講座


A-17am	17日(木) 午前9:30~12:30	定員	会場50名 Web50名
講座名	GIGA スクール時代の新しい特別支援教育を考える -AI、NFT、CBT、RPA-		
講師	金森 克浩 先生 ( 帝京大学教育学部 )		
内容&紹介			
<p>新型コロナの広がりと同様にGIGA スクール構想がはじまり3年が経ちました。コロナがおさまるのはいいですが、GIGA スクール端末がおさまるのは困ります。学校でのこれまでの学びはとかく「教えて事を理解して覚えること」に重点が置かれていましたが chatGPT に代表される生成系 AI の広がりには私たちの考えを大きく変えるきっかけになりそうです。そこで、本講座ではAIをはじめとする新しい流れについて皆さんと確認しながら私たちが、これからどうすればいいか議論したいと思います。</p>			
申込用	URL	<a href="https://www.kokuchpro.com/event/2023ict17am/">https://www.kokuchpro.com/event/2023ict17am/</a>	
	2次元バーコード		


17日たかつガーデン 午後講座

B-17pm	17日(木) 午後13:30~16:30	定員	会場30名、Web30名
講座名	iPad X 特別支援教育～学ぼう、遊ぼう、デジタルクリエーション～		
講師	海老沢 穰 先生 ( 一般社団法人 SOZO.Perspective 代表理事 )		
内容&紹介			
<p>iPad をアイデアや表現のツールとして活用することで、今までPCだと難しかったデジタルでのもの作り ( デジタルクリエーション ) が直感的にできるようになりました。</p> <p>授業の中に子どもたちの発想や表現を生かした活動をうまく取り入れることで、「この表現はとってもいいね」「このアイデア素敵だね」とそれぞれの子どもよさを見つけていく可能性が広がります。デジタルだとやり直しが簡単にできたり、思いついたアイデアを保存しておいたり複製したりすることができる利点もあります。そうしたデジタルの強みをうまく生かして、私たち大人もワクワク楽しめるアウトプットに取り組んでみませんか。</p> <p>本講座では、7月に発売された海老沢 穰著「iPad×特別支援教育 学ぼう、遊ぼう、デジタルクリエーション」( 明治図書 ) の内容をご紹介します。視覚支援による問いづくり、iPad を活用したアウトプット、Padlet による振り返り・共有、の授業デザインをワークとしてご体験いただきます。</p> <p>ワークを通して、ご自身の授業だったらどんなデザインが考えられるか、参加される方のアイデアも参考にしながら2学期以降の授業をどう作っていくか、そんな時間もみなさんと共有できればと考えております。</p> <p>よろしければぜひご参加ください。</p> <p>※ iPadOS、Keynote、Clips を最新のバージョンにアップデートしておいてください。</p> <p>※ 主にiPad を使用したワークを実施予定です。なお、参加者の皆さんの学校端末状況により、Web アプリなどのワークも取り入れるなど、多少の変更がございます。</p>			
申込用	URL	<a href="https://www.kokuchpro.com/event/2023ict17pm/">https://www.kokuchpro.com/event/2023ict17pm/</a>	
	2次元バーコード		

<18日(金) 会場：箕面支援学校> ~ ワークショップデイ ~

午前講座

C-18am	18日(金) 午前10:00~12:30	定員	会場20名
講座名	「知育菓子®にAI!?5感をフル活用させたワクワクできる学びの創造 ~実践紹介と知育菓子®を使った先生もワクワクの学びのワークショップ~」		
講師	講師：関口 あさか 先生（埼玉県立本庄特別支援学校）		
内容&紹介			
① ICTやAIを知的障害のある子どもたちに活用して、可能性を広げる取り組み（20分~30分） ② 知育菓子を使った、5感をフル活用した国語の授業紹介 ※ ねるねるねるねを食べながら（20分） 質疑応答10分 ③ お菓子ねりキャンワールドを使って、コマドリアニメーションを作ろう（1時間~1時間10分）			
申込用	URL <a href="https://www.kokuchpro.com/event/2023ict18am/">https://www.kokuchpro.com/event/2023ict18am/</a> 2次元バーコード		

D-18am	18日(金) 午前9:30~12:30	定員	20名
講座名	製作講座「Bluetooth マウスの改造と、iPadOS での活用」		
講師	講師：谷本 式慶 先生（東京都立村山特別支援学校） 大井 雅博 先生（帝京大学教育学部） 渡邊 貴子 先生（NPO 法人 訪問大学おおきなき）		
内容&紹介			
お好みのスイッチを操作して、マウスの左クリックができるようにします。 マウスの改造後には、スイッチ1つで様々なことが可能になるiPadOSのアクセシビリティ機能の実習を行います。材料費1000円 オプションで、ひもスイッチその他の製作も予定しています。（別料金）			
申込用	URL <a href="https://www.kokuchpro.com/event/2023ict18am/">https://www.kokuchpro.com/event/2023ict18am/</a> 2次元バーコード		

<18 日午後講座>

E-18pm	18日(金) 午後14:00~17:00	定員	10名
講座名	「プレゼンテーションAPPを使った教材の紹介と制作」		
講師	講師：根本 貴明 先生（大阪府立箕面支援学校）		

内容&紹介

Windowsの「PowerPoint」やiPadの「Keynote」を使い、マウスやキーボードなどの操作が苦手な児童生徒向けのワンクリック、ワンタップで操作できる等の教材の紹介を行います。

Windows 機は箕面支援学校のPCをお借りします。

iPadはご持参ください。

ご持参いただくiPadについては、iOS、Keynoteともに最新バージョンをインストールしていただくとありがたいです。

時間配分は 14時00分 それぞれの見本教材紹介  
14時30分 PowerPointでの教材作成  
15時30分 Keynoteでの教材作成  
の予定です。

※ Windows 機は貸し出します。iPadはご持参下さい。

申込用 URL <https://www.kokuchpro.com/event/2023ict18pm/>  
2次元バーコード



<18日 午前講座・午後講座 展示製作講座>

F-18am	18日(金) 10:00~12:30	会場:美術室	定員	相談の定員 20名
講座名	「個々に応じた教材の開発と実践①」(展示、製作、相談)			
講師	広瀬 政春 先生(新潟県立柏崎特別支援学校) 浅田 寿展 先生(JA教育研究会、北神戸スイッチルーム 代表)			

内容&紹介

午前午後あわせて3部構成で行います。(①:第1部、②:第2部、第3部)

第1部は申し込み不要です。

第1部(展示、デモ、体験) 11:00~14:00 場所:2階西側エレベータ前廊下

肢体不自由、病弱特別支援学校で開発した手作り教材や支援具を展示します。段ボールや木材で製作した教材や支援具、打楽器を叩く装置、生徒が考案した「書見台」などについて実際に利用体験できます。また、大学などとの多職種連携で行った教材開発や情報発信の取り組みを紹介します。(広瀬)

JA教育研究会の開発した支援機器としての外部スイッチや各種装置について紹介します。タッチスイッチ、センサーを組み合わせた外部スイッチやインターフェースなどの支援機器を紹介します。支援学校の先生や保護者からの依頼製作や北神戸スイッチルームの活動も紹介します。こういうことで困っている、このような物が作れないかなどの相談にも応じます。遠慮なくお声かけください。(浅田)

[柏崎特別支援学校](#)

[浅田展示物情報](#)

[JA教育研究会](#)

[北神戸スイッチルーム](#)

[「ICT活用と手作り支援ツール」](#)



※ お昼休みも開いています。物見遊山歓迎です。気軽に覗いてください。


備考

相談会申込用 URL <https://www.kokuchpro.com/event/2023ict18am/>  
2次元バーコード





## 18日午後講座

G-18pm	18日(金) 14:00~17:00	会場:美術室	定員	講演の定員25名
講座名	「個々に応じた教材の開発と実践②」(講演と製作)			
講師	広瀬 政春 先生(新潟県立柏崎特別支援学校) 浅田 寿展 先生(JA教育研究会、北神戸スイッチルーム 代表)			
内容&紹介				
<p>第2部(講演): 14:00~14:40 場所:美術室でプレゼン後、廊下へ移動</p> <p>肢体不自由、病弱特別支援学校で開発した手作り教材や支援具を紹介します。段ボールや木材で製作した教材や支援具、打楽器を叩く装置、生徒が考案した「書見台」などについて実際に利用体験できます。また、大学などとの多職種連携で行った教材開発や情報発信の取り組みを紹介します。(広瀬)</p> <p>JA教育研究会の開発した支援機器としての外部スイッチや各種装置について紹介します。タッチスイッチ、センサーを組み合わせた外部スイッチやインターフェースなどの支援機器を紹介します。支援学校の先生や保護者からの依頼製作や北神戸スイッチルームの活動も紹介します。(浅田)</p> <p>第3部(製作講座): 14:50~17:00 場所:美術室、図工室</p> <p>以下より選んでください。参加申し込み後、浅田(asd@a.email.ne.jp)まで希望のものをメールでご連絡ください。</p> <p>製作物および申し込み状況 <a href="http://www.hidapio.jp/daikon/daikon.htm">http://www.hidapio.jp/daikon/daikon.htm</a></p> <p>A トントンくん(製作時間 90 分、1800 円、10 名まで) 14:50~16:20 スイッチで楽器を叩くことができます。工夫次第で他の用途にも使えます。 <a href="#">トントンくん動画</a></p> <p>B1 BDアダプタ(製作時間 20 分、500 円、5名まで) 14:50~15:10 電池オモチャの乾電池ボックスに仕込んでスイッチで動かすことができます。 壊れたとき半田付けなしで簡単に修理できます。(従来のBDアダプタは半田づけが必要)</p> <p>B2 マルチスイッチ(製作時間 30 分、700 円、5名まで) 15:20~15:50 いろいろな身体条件で押せるように工夫されたスイッチです。</p> <p>B3 化粧水ボトルスイッチ(製作時間 30 分、600 円、5名まで) 16:00~16:30 基本的な握りスイッチのひとつです。</p> <p>・誰もが最初は初心者です。初めての方も安心してご参加ください。 ・予約に空きがある場合は、当日参加も可能です。また、お昼休みに製作したい方は浅田までご相談ください。(Aを除く) ・第3部の製作を希望されない場合は第2部で退場いただいても構いません。 ・製作は希望しないが、製作場面を見学したい方やもっと展示をみたい方はそのまま見学できます。</p>				
備考				
講演申込用	URL <a href="https://www.kokuchpro.com/event/2023ict18pm/">https://www.kokuchpro.com/event/2023ict18pm/</a> 2次元バーコード			

### 11. 協力団体

ICT活用プロジェクト夏期講座の開催に当たり、「大阪支援教育コンピュータ研究会」の全面的な支援と協力をいただいています。